

初共演！ 人気と実力を備えた3人による名曲コンサート ブラームスの青春時代の力作を情熱的に奏でます



©Shigeto Imura



©Takaaki Hirata



©Takaaki Hirata

松田理奈

Violin

LINA MATSUDA

2001年第10回日本モーツァルト音楽コンクール第1位。2002年にはトッパンホールにて「16才のイザイ弾き」のテーマでソロリサイタル開催。2004年、第73回日本音楽コンクール第1位、2007年にはサラサーテ国際コンクールにてディプロマ入賞。

これまで国内の主要オーケストラに加え、ハンガリー国立フィル、ヤナーチェク・フィル、スーク室内オーケストラ、ベトナム響など数々の楽団や著名指揮者と共演。2006年ビクターより『ドルチェ・リナ』、2008年に『カルメン』、2010年には『ラヴェル・ライブ』をリリース。イザイの無伴奏ヴァイオリン・ソナタ全曲集は、「レコード芸術」特選盤に選出された。2018年5月にはブラームスとフランクのソナタを収録した5枚目のアルバムをリリース。

新倉瞳

Cello

HITOMI NIIKURA

8歳よりドイツにてチェロを始める。11歳で帰国後、毛利伯郎氏に師事。桐朋学園大学音楽学部を首席で卒業、卒業時には皇居桃華楽堂新人演奏会に出演。桐朋学園大学研究科では堤剛氏に師事。桐朋学園大学在学中の2006年にはCDデビューし、2009年には森下仁丹ピフィーナのCMキャラクターにも抜擢された。スイスでは、バーゼル音楽院にてトーマス・デメンガ氏に師事し、ソリストコース・教職課程共に最高点にて修了。カメラータ・チューリッヒのソロ首席チェリストに就任、室内楽奏者としての活躍も目覚ましい。今、一番目が離せない若手女流チェリストである。第18回ホテルオーケラ音楽賞受賞。

使用楽器は、宗次コレクションより貸与されたGiovanni Grancino (1694年製)。

佐藤卓史

Piano

TAKASHI SATO

高校在学中の2001年、日本音楽コンクールで優勝。東京藝術大学を首席で卒業後渡欧、ハノーファー音楽演劇大学ならびにウィーン国立音楽大学で研鑽を積む。2007年シューベルト国際コンクール第1位、2010年エリザベート王妃国際コンクール入賞、2011年カントウ国際コンクール第1位など受賞多数。ソリストとしてN響、東響、日本フィル、大阪響、広島響、シドニー響、ベルギー国立管等と共演。最近では、2014年に開始したシューベルトのピアノ曲全曲演奏プロジェクト「佐藤卓史シューベルトツィクルス」やBSジャパン「おんがく交差点」(毎週土曜8:00-8:30)レギュラー出演などで注目を集めている。室内楽、作曲編曲など幅広い分野で活躍中。

公式サイト www.takashi-sato.jp

宗次ホール主催の新作コンサートチラシを毎月自宅にお届けする

宗次フレンズ 会員募集

会員登録していただいたフレンズ会員様は一般発売より先行してチケットをご購入頂けます

会員登録・年会費 無料

詳しくは、宗次ホール (052-265-1715) までお問合せ下さい。

■交通アクセス
地下鉄栄駅⑫番出口より東へ徒歩4分



くらしの中にクラシック



名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008
TEL:052(265)1715 FAX:052(265)1716
E-mail info@munetsuguhall.com
URL www.munetsuguhall.com

宗次ホールチケットセンター
営業時間: 10:00~16:00
※13:45以降に開演の公演がある場合は18:00まで営業